

8月 ミーティング記録

日時：2023年8月22日（木） イオンモール京都4F フードコートにて

出席：TN、(TT)、(ST)、NH、YY、YH、(MY)、(RY)、(AY) *はネット参加、()は欠席

山行報告（6/23～8/22）

CSS：クライミング研究会 SKN：スキーマット

No.	日程	山名	形態	参加者
1	6/24	権現山	PH	RY AY
	曇天 登り始めは思いのほか急登だが、整備された道は歩きやすく木漏れ日を感じながら気持ちよく登る。霊仙山頂から眺めるびわこはきらきらと輝いていてマザーレイクという呼称がぴったりだった。ズコノバンから権現山までも整備されていて歩きやすい。標高は高くないが、権現山から遠く見える比叡山の神秘的な山々の眺めに山に登ったという満足感あり。			
2	6/30-7/1	斜里岳	PH	NH
	今回の北海道遠征は特に移動がハードな工程であった。6/30千歳から約400キロ車を走らせ、前泊地の清岳荘に18時頃到着した。翌日7/1は残念ながら強い降雨で1時間ほど入山を遅らせたが、状況は変わらなかったため、あきらめて5時頃入山した。（翌日の幌尻岳の事を考え）登山靴を濡らさぬ様、早々に沢靴に履き替え、増水の悪条件の中、2年ぶり頂上まで登り、景色を楽しむ間もなく、早々に尾根コースで下山した。結果、翌日の幌尻岳への移動が遅くなり、登山バスが出るとよぬか山荘の駐車場には夜22時頃となり、睡眠時間があまり取れない厳しい状況となった。			
3	7/1	二ペソツ山	PH	TT ST
	幌加温泉口から往復。前天狗からのアップダウンが長く、頂上手前でTTの左足がしびれ、下山に時間を要した。			
4	7/2-3	幌尻岳	PH	NH
	7/2は前日の斜里からの約350Km移動もあり、睡眠不足の中での3年ぶりの連日の厳しい山行となった。8Kmの林道歩き～4kmの沢登り～高低差1600mの急登の登りと下降で体力の限界を感じる1日であった。翌早朝には沢を下り～林道8キロを下ったのち千歳へ移動し、関空行き最終便にて帰路についた。今回は天候にも恵まれて楽しめた。このコースは、沢あり登山ありと変化富んだ行程のため、気持ちの上では楽しい2日となった。			
5	7/3	石狩岳	PH	TT ST
	シュナイダーコースを往復。最高点は頂上の少し先にある。お花畑がきれいで山頂手前にはヒグマの糞が多くあった。			
6	7/4	ウペペサンケ登山口		TT ST
	糠平湖からの林道ルート。登山口手前4キロ付近で林道が遮断されている。復旧の見込みは未定。他の2ルートは林道が閉鎖されている。			
7	7/5	大雪山・赤岳、小泉岳	PH	TT ST
	銀泉台登山口から往復。雪渓を横切り、赤岳から小泉岳まで往復。山頂付近はなだらかでお花畑や大雪の山々が美しい。目の前の白雲岳は時間の関係で登らなかった。			
8	7/15-16	加賀大日山～越前甲	周回	TT TN

	予定と逆回りでカタクリ小屋→加賀大日→越前甲と縦走。鈴ヶ岳にも立ち寄った。取り付きから徒渉4回、両大日間はヤブ気味だが、緑濃い良いルート。カタクリ小屋もよく管理され快適。稜線の水場探しは目印が無く難航。1人にしか会わず。暑かった。			
	7/15-17	北岳～間ノ岳～農鳥岳	縦走	NH他1
9	今回目的は、100名山の北岳・間ノ岳と3000m峰の中白根山3055・西農鳥岳3051・農鳥3025Mのピークハントであった。行程は7/15広河原から入山し、北岳山荘・大門沢泊を経て、7/17に奈良田に下山する白峰三山縦走コースで、予定通り山行を終えた。今回初日に奈良田発の広河原行の始発バス5台は満員で乗れず、折返しバスでの移動となる想定外の事態が発生した。そのため北岳山荘は16時半着と遅くなった。この日奈良田バス停付近には延々路駐車があり、宿泊キャパ以上の日帰りトレラン客が入山した事が原因である最近の山事情を象徴する出来事が発生した。朝2Hのロスは大きく、3組ほどは北岳山荘に18時頃到着した状況であった。昨今の山小屋は完全予約制であり宿泊先を容易に変更できない状況もあり、一般登山客には迷惑な話である。今回特に不測の事態を想定した余裕のある山行計画を立てる必要がある事を感じさせられた山行であった。			
	7/16	大日ヶ岳	PH	RY AY
10	登山口～ゴンドラ山頂駅～水後山～鎌ヶ峰～大日ヶ岳と尾根道を進む。曇天で直射日光は浴びずに済んだが湿度がかなり高く苦戦するも時折姿を見せるニッコウキスゲやササユリ？に癒される。大日ヶ岳の山頂はガスで山々を眺めることはできず、残念。			
	7/23	白滝谷（初級登山教室）	沢	TN他9
11	昨年受講生のスタッフ参加もあり、総勢10名で夫婦滝まで遡行。前半は順調だったが、夫婦滝手前の15m斜瀑はムンター引き上げに時間がかかり、下山路では前パーティが蜂に襲われ高巻き迂回せざるを得なくなって、行動時間が長くなった。待ち時間は少し寒かった。			
	7/25	金毘羅岩トレ	RC	TT TN他1
12	北尾根を1:2マルチでリード交代しながら2ピッチ登り、Y懸の頭に移動して、懸垂下降、懸垂下降からの登り返しを行い、最後に報告者が懸垂下降→登り返し→登り返しからの懸垂下降再開までの流れをデモして終了。Y懸取り付き上部の不安定箇所と思われる所にテープでマーキングがしてあった。			
	7/28-29	雄山～大汝山～富士ノ折立	周回	RY AY
13	28日 室堂登山口～雷鳥沢キャンプ場～一の越 晴天で無風。かなり暑くてばてました。学生の合宿らしきメンバーが多数。 29日 3時半に雷鳥沢キャンプ場を出発 一の越～雄山～大汝山～富士の折立～大走り～雷鳥沢キャンプ場 この日も快晴でほぼ無風。一の越では雷鳥が砂浴びをしているのに遭遇。すぐ側にたくさんの登山者がいても全く意に介さず。富士の折立から真砂岳に向かうもあまりの暑さに大走りへ変更。9時にはかなり温度が上がっていた。			
	7/29-8/1	塩見岳・蝙蝠尾根	縦走	TN
14	28日は移動日、入山は29日 鳥倉登山口より三伏峠～塩見岳～蝙蝠岳～徳右衛門岳～転（伝）付峠～新倉へと南ア横断。高山病で普段のペースの倍近くかかって塩見岳・蝙蝠岳を越えたが、その日は何も食べられず。塩見～蝙蝠間は思いの外岩峰のアップダウンが多く、特に登りは2、3歩歩くと息が切れた。しかし徳右衛門～転付峠はしつとりと緑が美しく、特に転付峠は素晴らしい環境だった。新倉へのルート危険箇所はよく手が入られていたが、肝心な所のテープがわかり辛く、ある程度自分で付け直した。			
15	7/30	乗鞍岳	PH	YY

	天気最高！			
16	7/31	焼岳	PH	YY
	上高地⇔焼岳（ピストン）の予定でしたが、上高地→中の湯へ つづら折りの林道をテクテクと降りてきた。			
17	8/10-11	天狗岳	PH	RY AY
	8/10 6時に唐沢鉱泉登山口より出発 苔に覆われた岩に囲まれジブリの世界に入ったよう。生い茂る木のお陰で涼しく快適。第二展望台まで他の登山者にも会わず。黒百合ヒュッテの名物のビーフシチューを楽しみにしてたが軽食はしてないとのこと（ビーフシチューは軽食なのか？）。天狗岳から唐沢鉱泉まで出会った登山者は8名と少なく、のんびりマイペースで過ごせた。			
18	8/11-12	平ヶ岳	PH	TT ST
	11日 20時登山口に到着、車中泊。登山口4時50分出発し、やせ尾根を登って池ノ岳を経て平ヶ岳に12時到着。30分昼食休憩後、下山。19時10分登山口に下山。池ノ岳～平ヶ岳の池塘が美しい。台倉山からの道のりが長い。			
19	8/11-13	双六岳～三俣蓮華岳～水晶岳	縦走	NH 他1
	今回の山行は、同行者の水晶岳ピークハントのフォローの山行であった。お盆前後は気温が連日38度を記録する超猛暑で、初日8/11は宿泊地の双六小屋までの道のりはまさに地獄で、また三俣蓮華では水は枯れて給水できない異常事態であった。今回も新穂温泉の駐車場はトレラン日帰り客の影響か、前日18時には満車であり、鍋平でさえも前夜には空きを探す状況で、初日は結局1時間余計に歩く羽目となった。			
20	8/18-19	御嶽山	縦走	RY AY
	2日間 晴天 小坂口駐車場から登山道に入る。苔むした岩や木に囲まれながら木道を進む。道は整備されていて歩きやすいが、単調で時間が長く感じる。湯ノ花峠を過ぎ森林限界を超えると展望が開け山頂への期待で気持ちが上がるも、睡眠不足からかA美の体力が持たず、飛騨頂上でこの日は終了。Rはそのまま継子岳へ登り終了。 4時に五の池小屋を出発し摩利支天山へ。 山頂からの360度の絶景は息をのむ美しさで、誰もいない山頂で朝日を浴びながら飲むコーヒーは格別。そこから剣が峰を目指す予定だったが、五の池小屋を出発してすぐにRの足に異変があり、これ以上を進むのは危険と判断し小坂口へ下山。山は逃げない。ですしね。次は黒沢口からトライしようと思います。			

山行計画

No.	日程	山名	形態	担当
1	8/25-26	剣岳	PH	NH
2	8/26-27	沢上谷（初級登山教室）	沢	TT
3	9/2-3	ブンゲン・竹屋谷（CSS）	沢	TN
4	9/10	金毘羅山	RC	TT
5	9/16-18	南ア深南部・黒沢山	周回	TN
6	9/16-18	奥穂高岳・涸沢岳	縦走	NH
7	9/23-24	山伏～鹿の子池	往復	TN
8	9/30	鬼ヶ岳（交流山行）	PH	TT
9	10/1	獅子岩（初級登山教室）	RC	TT

10	10/6-11	韓国の山	縦走	TT
11	10/14-15	鈴鹿山系（初級登山教室）	テント泊	TT
12	10/22	天吉寺山（登山祭典）	PH	TT
13	10/28-29	御在所岳（初級登山教室）	RC	TT

その他：下山連絡期限は慎重に検討するようお願いいたします。

次回ミーティング 9月28日（木）19:30～ イオンモール京都フードコート